

令和5年5月16日

鳥取県知事定例記者会見

6月補正予算の編成状況

300億円を超える規模となる見込み

◆物価高騰克服緊急対策

- ・LPガス契約者（県内約15万戸）への利用料金高騰分支援（1契約あたり3千円） ※R5予備費を活用しLPガス事業者のシステム改修中
- ・医療機関、高齢者施設、障がい児・者施設、保育施設、子ども食堂、児童養護施設等への光熱費高騰分支援

- ・特別高圧電力契約利用事業者への料金高騰分支援
- ・申請が大幅に増えている「売上・粗利が減少した事業者の投資支援（省エネ、新事業展開等）」の**予算枠拡大及び9月末までの再延長**

売上または粗利が10%以上減	上限150万円
売上10%以上減かつ粗利30%以上減	上限200万円

◆観光・飲食店需要喚起、畜産飼料高騰支援、生活者支援等

- ・9月以降の閑散時期の**宿泊割引、お食事クーポン券配布**
- ・飼料高騰の影響により、国による追加対策や乳価値上げでもなお赤字が発生している**酪農家等**への支援（8月以降分）
- ・生活困窮世帯への光熱費高騰追加支援（夏以降追加）
- ・バス・タクシー車両メンテナンス等経費支援 等

◆農業生産1千億円、製造品出荷1兆円に向けた産業活力の再強化

- ・「はばたく！鳥取産業未来共創会議」を立ち上げ、官民連携で製造品出荷額1兆円の達成等に向けて始動。
- ・「食パラダイス・農業生産1千億円推進会議」を立ち上げ、産地ごとの目標設定や関係団体も含めた生産・販促・人材に係る推進施策を強化。

◆〔公共事業〕地域高規格道路等の進捗

倉吉関金道路・北条倉吉道路・江府三次道路整備、米子・境港間効果検証 等

新型コロナ流行動向のモニタリングをスタート

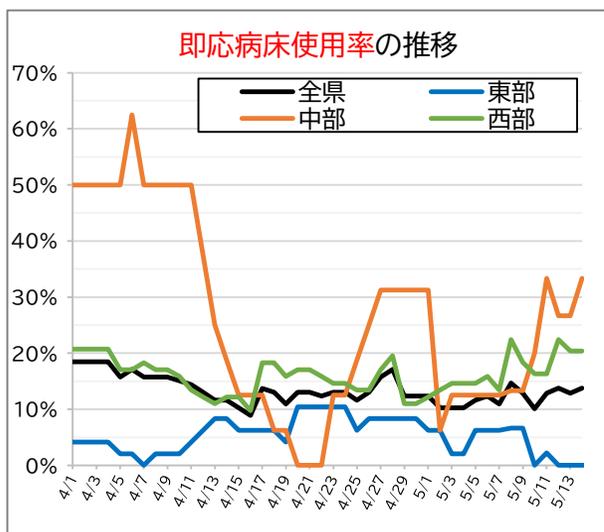
～鳥取県感染症対策センター(県版CDC)キックオフミーティングを踏まえ～

医療ひっ迫に着目したモニタリング指標を暫定的に設定し、モニタリングをスタート

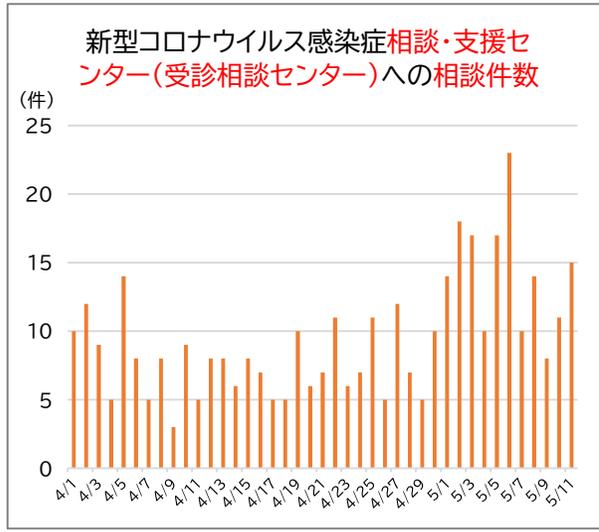
県版CDCで総合的に分析し、流行動向に応じて、県民への注意喚起、医療体制確保等の対策を実施

区分	随時(毎日)	定期(週1回等)
医療提供体制への負荷	即応病床使用率、相談件数	救急搬送困難事例
感染動向	クラスター発生状況、学校欠席者数	陽性者数(定点報告)、変異株検出状況

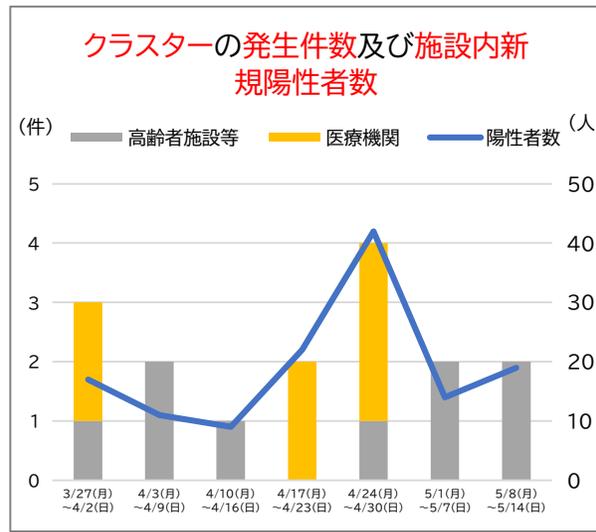
<各種モニタリング指標(随時項目)の推移>



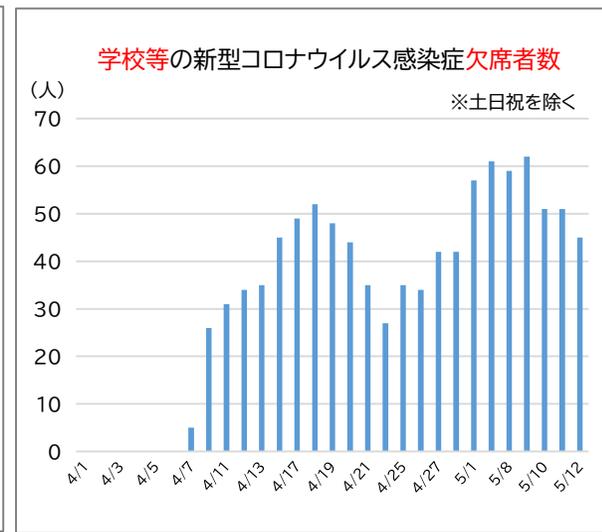
➡ 中・西部で上昇の兆し



➡ 5月以降、増加傾向



➡ 一定数の発生が継続



➡ 5月以降、増加傾向

AI技術の適正な活用に向けたワーキングチームを設置

-ChatGPTの活用を含めた『(暫定版)鳥取県庁AI活用ガイドライン』策定に向けた検討を開始-

▶ 各種AIの特性(注意すべき点・優れた点)を考慮しながら、2つの検討組織を作る

ChatGPT・AIチャットボット・AI音声認識・AI-OCR等

『鳥取県庁AI技術活用 ワーキングチーム』設置

- 設置時期:6月上旬頃
- 構成:CIO補佐官、県内大学の有識者、県デジタル担当 等
- 内容:6月中を目途に**暫定版ガイドライン(県庁ルール)策定**
⇒ 検討結果を基に、**ChatGPT活用の実証実験を開始**

先端技術と民主主義のあり方等 を考える研究会の設置

- 設置時期:今秋
- 構成:関係分野の有識者 等
- 内容:自治体としてデジタル社会の進展にどう向き合うべきか 等
⇒ **研究結果を取りまとめ、鳥取県から全国に発信**
⇒ **研究会の議論を基に、暫定版ガイドラインを見直し**

ChatGPTのメリットとデメリット

【メリット】使い方によっては、業務効率化の有効なツールとして威力を発揮する将来性がある

- ①**ヒント集め支援** … 思わぬ気づきを得ることもある(挨拶文例、手紙文例)
- ②**翻訳作業等支援** … 外国語を日本語に翻訳する、日本語を外国語に翻訳する
- ③**文書の要約支援** … 内容を読み取り文章を要約する、啓発物作成にあたり「こども向け」や「社会人向け」等、柔軟に表現を修正して提示
- ④**プログラミングコード作成支援** … アプリケーション開発時のプログラム記述例、バグの検索・修正案の提示

【デメリット】革新的技術として世界的に注目される生成AI『ChatGPT』には多くの懸念・リスクが内在

- ①**データの限定** … 2021年9月までの学習データに基づいているため情報範囲が限定的
- ②**情報の正確性** … メカニズムの詳細は不明であり誤った情報が少なからず提示される
- ③**意思決定操作** … 回答の内容を意図的に操作される可能性があることは否定できない
- ④**情報の漏えい** … AIとの対話内容がAIのトレーニングに活用され、秘匿情報が他者の回答に利用され流出する
- ⑤**著作権の侵害** … 知らないうちに他者の知的財産権等を侵害する(ネーミング、文章、画像等)
- ⑥**民主主義に与える影響** … 人間社会全体で決定すべきプロセスが欠落し、民主主義や地方自治が脅かされる
- ⑦**不適切な利用** … 悪意ある者が犯罪目的の情報収集に使用する(マルウェアの作成等、サイバー犯罪の巧妙化)
- ⑧**判断力の低下** … 子どもの考える力、コミュニケーション力、判断力を奪う

倒木被害に係る防災・減災対策の推進

- 今年の大雪の教訓をもとに、全国で初めて林業の専門機関が一体となった減災対策
- 倒木被害に係る防災・減災対策を推進するため、関係機関による連絡会を設立
- 県・市町村・森林組合・ライフライン事業者で連携し、事前伐採などの予防対策等を推進

倒木被害防災・減災対策連絡会

5月16日（県庁災害対策本部室）

目的・実施内容

倒木による集落の孤立・停電・通信障害等の発生による住民生活への影響の軽減を関係機関で連携して推進

- ・ 関係機関連携による倒木除去など速やかな施設復旧体制構築
- ・ 危険木の予防的事前伐採など減災対策の計画的推進

参加団体 鳥取県、市町村、森林組合、中国電力ネットワーク株式会社、NTT西日本株式会社鳥取支店

【今後の取組】

設立総会をキックオフとして、関係機関で連携して取組推進（台風シーズンまでには開始）

- ・ 事前伐採実施候補箇所の調査、実施箇所の選定
- ・ 実施方法・主体の決定 森林所有者不明の箇所には森林経営管理制度も活用



1/27からの大雪では、鳥取市（佐治町等）・若桜町・智頭町・八頭町で、雪による倒木で道路の通行止、停電が発生、長期間にわたり孤立が生じた



あけなべ

※事前伐採を行った八頭町（明辺・姫路）、若桜町では倒木被害が減少

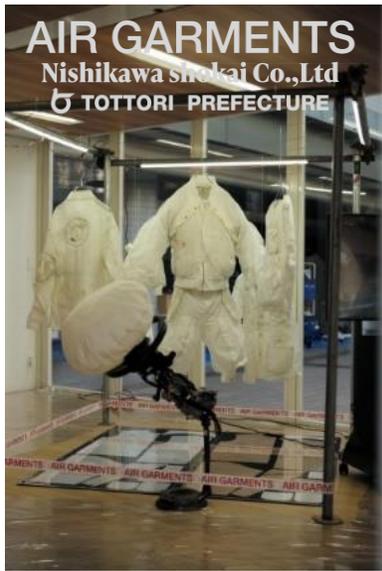
6月補正案

防災・減災のための事前伐採・倒木緊急除去推進事業

事前伐採実施市町村を支援すると共に、倒伏した被害木の緊急撤去を行う。

「G7広島サミット」開催

世界が抱える環境問題をファッションで表現。鳥取発のプロジェクトを世界へ発信。



- 5月18日から22日まで、G7広島サミット国際メディアセンター(IMC)【広島県立総合体育館】で、本県が県内企業等と連携して行うサステナブルファッションを展示。
- これまで廃棄されていた「自動車の使用済みエアバッグ」を活用した洋服を出展。

<プロジェクト名>
 「AIR GARMENTS By RYOHEI KAWANISHI×NISHIKAWA SHOKAI」
 ~現在の社会問題に焦点を当て、持続可能性を表現するプロジェクト~

<参加県内企業>
 ○世界で活躍するファッションデザイナー川西遼平氏(八頭町出身)と自動車リサイクル事業を行う(有)西川商会(鳥取市)がコラボレーションし、鳥取県と共にプロジェクトを主導。

犯罪被害者に寄り添う支援のあり方の検討を開始

有識者で構成する「犯罪被害者支援検討会」を立ち上げ、犯罪被害者のための真の支援策の検討を鳥取県からスタートさせる

6月補正予算:犯罪被害者に寄り添う支援のあり方検討事業を計上予定

<課題>

<新たな「犯罪被害者支援」の方向性>

- ・犯罪被害者の相談対応や支援が民間団体主体
- ・市町村、関係機関とのコーディネート機能に限界

行政(知事部局)の中に総合相談窓口を設置
(コーディネート機能を付与)

- ・国等の犯罪被害者に対する経済支援が必ずしも十分でない
- ・加害者から損害賠償金が支払われないケースが多い

犯罪被害者支援のための基金を創設
(民間の寄付等も受入)

5/18 県・市町村行政懇談会を開催

地方自治の危機克服へ

【本県の現状】

- ✓ 国政選挙・地方選挙を問わず投票率が低迷
直近の統一地方選挙の投票率（4/9）
知事選48.85%、県議選49.15%（いずれも過去最低）
- ✓ 無投票の割合が町村議会選挙で増加傾向
直近の町村議会（15町村）の無投票選挙の割合：40%



県民の政治参加の促進について、市町村長と意見交換を実施

⇒投票率向上・なり手不足解消等のための独自対策について検討をスタート

「シン・子育て王国とっとり」宣言！

「シン・子育て王国」構築に向けた基盤づくり

- こども・子育て者、若者等からの意見募集 ワークショップ、SNS活用
- 子育てを応援する機運醸成 子育て王国フェス、とっとり子育てプレミアムパートナーなど

子育て環境の整備

■ 子どもの医療費完全無償化に向けた準備

市町村の了解が得られるなら、県として、制度改革に係る市町村の事務経費・システム改修経費の負担軽減のため、6月補正予算で市町村補助金を検討したい。

- 保育人材の確保
- 産後ケア施設整備の支援拡充 など

カップル倍増作戦 – 年間500組実現へ–

- メタバース空間を活用した恋活・婚活イベント
- 縁ナビ（縁結びナビゲーター）の活動強化 など

産業活力の再強化に向けた官民連携始動！

食パラダイス・農業生産 1 千億円推進会議

農業生産 1 千億円を目指し「生産拡大」、「国内外への販路開拓」、「担い手・後継者の確保」により生産額を拡大し、バージョンアップして「食パラダイス鳥取県」を実践！

- ✓ 日時：5月15日（月）11：00～（JA会館）
- ✓ 構成：県内農業団体、鳥取大学、行政機関の代表者

「推進会議」の構成

食パラダイス・農業生産 1 千億円推進会議

「鳥取県農業生産 1 千億円達成プラン」・「生産拡大」・「国内外の販路開拓」・「担い手・後継者の確保」に係る推進施策や実施状況・成果・数値目標の達成状況について点検、見直しを行う

生産拡大

- ・JA、市町村、県農林局等関係機関が連携し、生産額の増加に向けて梨、米、肉用牛、ブロッコリー、スイカ、白ネギなど 1 4 のプロジェクトを推進

国内外の販路開拓

- ・「星空舞」を沖縄県で集中的に販売
- ・牛乳を海外に輸出 など

担い手・後継者の確保

- ・新規就農者の受入が可能なモデル団地「果樹産地トレーニングファーム」を設置
- ・湯梨浜町に梨生産団地を整備 など

はばたく！鳥取産業未来共創会議

製造品出荷額 1 兆円等の成長目標の達成に向け、戦略・ロードマップを官民連携で構築！

- ✓ 日時：5月18日（木）13：35～（とりぎん文化会館）
- ✓ 構成：県内経済界・学術機関等の代表者

※今後、若手・女性経営者をはじめとするWGを設置。

〔議論のテーマ・方向性〕

危機突破 活力再生	事業基盤の再生・強化(小規模事業者の経営力強化、事業承継、価格適正化・賃金アップ)
発展成長	地場産業の持続的成長(電子デバイス、素形材、食品、観光・サービス等)
	新産業創造への挑戦(EV、宇宙、フードテック、バイオ・ヘルスケア、医工連携等)
	地方分散・需要の獲得(本社機能移転・先端デジタル企業誘致、海外展開・インバウンド)
	デジタル・脱炭素による産業の変革(DXによる生産性向上、脱炭素・SDGsへの対応)

人材確保の強化
両輪で展開

円滑な価格適正化の実現に向けた共同宣言式

産労金官が相互に連携し、価格適正化(価格転嫁)と賃金引上げの推進を宣言！

- ✓ 日時：5月18日（木）13：00～（とりぎん文化会館）
- ✓ 構成：産・労・金・官の代表者

(株)王子製紙米子工場における新事業展開への支援

今後、世界的に需要増加が見込まれる、**木質由来エタノール・糖液**の量産化に向けた**パイロット製造設備導入を決定!!**

◆木質由来エタノール：**航空燃料用(SAF)**等として利用

◆木質由来糖液：**バイオモノづくりの原料**等として利用

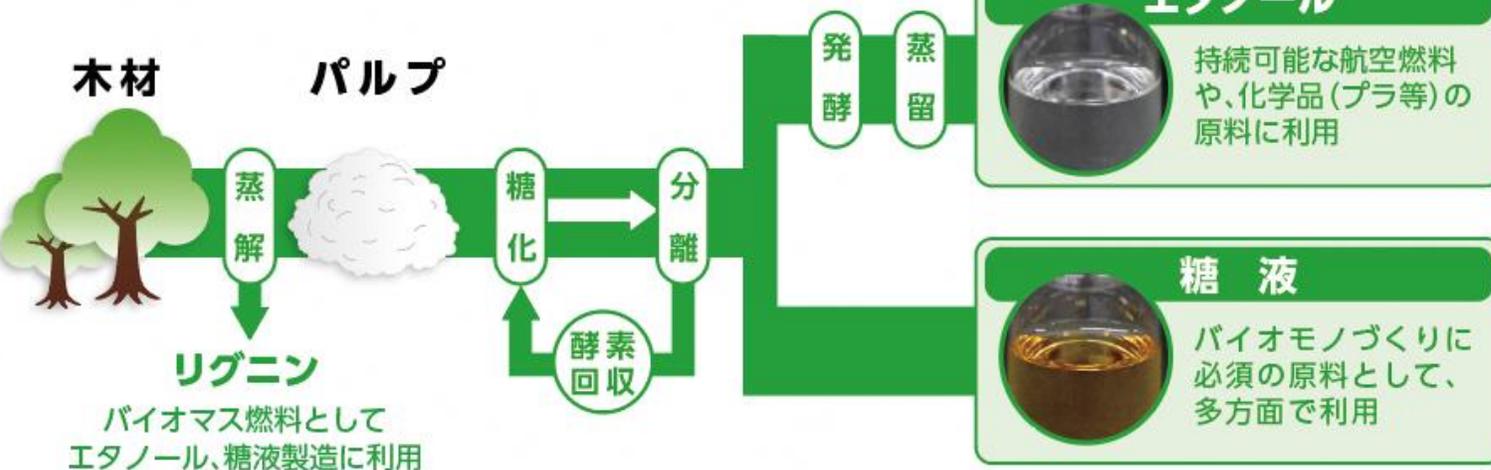
→将来の事業化(令和12年時目標:エタノールとして10万KL供給)に向けた取り組みを加速

⇒県は産業成長応援補助金で支援予定



SAF (Sustainable Aviation Fuel)
(持続可能な航空燃料)

<生産工程>



【計画概要】

王子製紙米子工場(米子市・日吉津村)

○生産能力

木質由来エタノール 最大1,000kL/年

木質由来糖液 最大 3,000t/年

○稼働時期 令和6年度後半予定

○雇用計画 5人以上

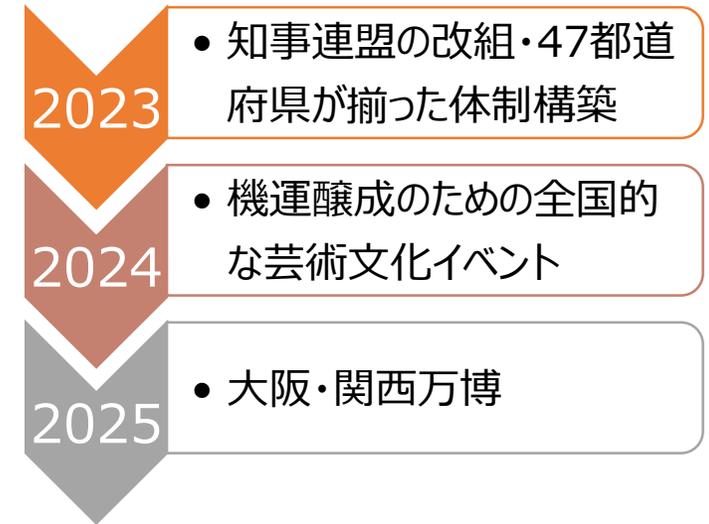
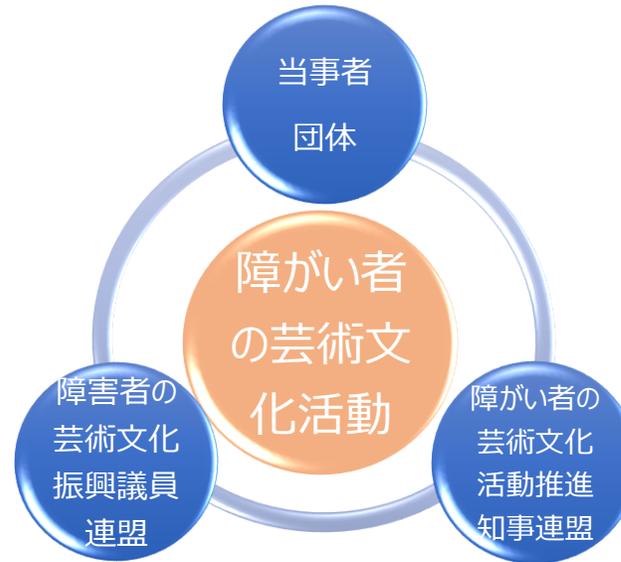
障がい者の芸術文化活動推進知事連盟の開催

全国47都道府県による知事連盟により、大阪・関西万博に向けて障がい者の芸術文化を推進していくため、「障がい者の芸術文化活動推進知事連盟」を開催

5月17日（水）開催

出席者：平井知事、三日月滋賀県知事、西脇京都府知事、齋藤兵庫県知事、飯泉徳島県知事 他各県副知事等

- **大阪・関西万博の機会を捉えて障がい者アートを世界に発信！**
- **当事者団体・国・自治体が三位一体となって、障がい者の芸術文化活動を後押し！**



知事連盟の方針を基に5月19日（金）「共生社会の実現を目指す障害者の芸術文化振興議員連盟・総会」に出席し、国会議員連盟、障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワークと連携し活動を展開していく。

2025大阪・関西万博への出展

鳥取県ゾーンは関西広域連合パビリオン内に出展

【鳥取県ゾーンでの展示コンセプト】

本県独自の魅力である「**まんが**」「**自然**」「**食**」などを体感・体験できる世界を創出する。



「まんが王国とっとり」を世界にPR！

- ・作者の魅力、作品の魅力をPR
- ・ふるさとである鳥取県内のゆかりの施設・場所への観光誘致

鳥取県の魅力的な自然、食、文化など壁面をガラス張りにした**無限砂丘**で体験！虫メガネ型デバイスを使った鳥取の魅力発見！



鳥取砂丘に一度行って見たかったんだ！



虫めがね型デバイス
砂丘にかざすと続々と出てくる！
知らなかった鳥取県の歴史・文化・
食を発見！探し出す！

鳥取県への誘客施策【国内外観光誘客の取組】

- (万博開催前) 着地型ツアーの造成促進、海外の旅行博やイベント等でPRなど
- (万博開催中) 誘客促進キャンペーンの実施、県内での「鳥取県聖地巡礼イベント」開催 など

全国初！サウナワーケーションプロデューサーの任命

- JAPAN SAUNA-BU ALLIANCE (JSA) の川田共同代表をとっとりサウナワーケーションプロデューサーに任命！
- 5/17(水) コクヨ株式会社東京品川オフィスにて任命式開催

【JSAの概要】

サウナを通じた日本ビジネスシーンの活性化を目的に、2019年に結成された企業連合。

＜参加企業＞コクヨ、TBS、JT Bなど（県内では鳥取県、琴浦町、北栄町、日本海テレビ、山陰合同銀行）

【今後の展開】

- 全国でも先進的に鳥取県が推進する「サウナワーケーション」の
- ・モデルコース造成への助言
- ・JSA会員へのPR及び利用呼びかけ

